

# NYマーケットレポート (2024年4月25日)

## 2024年4月25日(木)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%
日経平均	37,628.48	-831.60	12.44%
ハンセン指数	17,284.54	+83.27	1.39%
上海総合	3,052.90	+8.08	2.62%
韓国総合	2,628.62	-47.13	-1.00%
豪ASX200	休場		#VALUE!
シンガポールST	3,287.75	-5.38	1.47%
インドSENSEX	74,339.44	+486.50	2.91%

\*オーストラリア、ニュージーランド市場はANZAC Dayのため休場

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	155.64	155.74	155.20
EUR/JPY	167.00	167.09	165.94
GBP/JPY	194.72	194.95	193.35
AUD/JPY	101.48	101.66	100.79
EUR/USD	1.0729	1.0740	1.0679
BRL/JPY	30.032	30.248	29.776
RUB/JPY	1.644	1.652	1.636

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%
英FT100	8,078.86	+38.48	4.47%
仏CAC40	8,016.65	-75.21	6.28%
独DAX	17,917.28	-171.42	6.96%
スペインIBX35	10,983.70	-44.10	8.73%
イタリアFTSE MIB	33,939.75	-331.37	11.82%
トルコ・イスタンブール100	9,716.77	-5.32	30.07%
ロシアRTS	1,178.69	+7.63	8.79%
南ア全株指数	74,329.38	-184.55	-3.33%

Commodity	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	2,342.50	+4.10	11.97%
NY 原油	83.57	+0.76	17.18%
CBOTコーン	452.00	+3.50	-3.98%
CRB指数	297.66	+0.570	12.82%
ドル指数先物	105.598	-0.259	4.18%
VIX指数	15.37	-0.50	23.45%

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	38,085.80	-375.12	1.05%
S&P500	5,048.42	-23.21	5.84%
NASDAQ	15,611.76	-100.99	4.00%

Crypto Currency	終値	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	64830	63940
XRP(Ripple)【BSTP】	0.531	0.532
Ethereum【BSTP】	3176.60	3130.20
Bitcoin Cash	480.77	482.38

南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	21,885.38	+11.66	4.42%
メキシコ・ボルサ指数	57,085.84	+621.85	-0.52%
ブラジル・ボベスパ指数	124,645.58	-95.11	-7.11%

オセアニア国債利回り	終値	前日
オーストラリア10年債	休場	4.404%
ニュージーランド10年債	休場	4.849%
日本国債利回り		
2年債	0.304%	0.305%
10年債	0.899%	0.905%
30年債	1.957%	1.958%

4/26 経済指標スケジュール
08:01 【英国】4月GfK消費者信頼感調査
08:30 【日本】4月消費者物価指数[東京都都区部]
10:30 【オーストラリア】1Q生産者物価指数
10:30 【オーストラリア】1Q輸入物価指数
12:00 【日本】日銀金融政策決定会合(時間不確定)
14:00 【シンガポール】3月鉱工業生産
15:45 【フランス】4月消費者信頼感指数
17:00 【欧州】3月マネーサプライM3
21:30 【米国】3月個人所得
21:30 【米国】3月個人支出
21:30 【米国】3月PCEデフレーター
23:00 【米国】4月ミシガン大学消費者信頼感指数

欧州国債利回り	終値	前日
英国 10年債	4.361%	4.332%
フランス 10年債	3.126%	3.089%
ドイツ 10年債	2.628%	2.586%
イタリア 10年債	4.022%	3.980%
スペイン 10年債	3.426%	3.379%
米国債利回り		
2年債	4.998%	4.927%
10年債	4.704%	4.642%
30年債	4.812%	4.771%

4/26 主要会議・講演・その他予定
・植田日銀総裁 記者会見
米第1四半期決算～エクソンモービル、シェブロン、その他

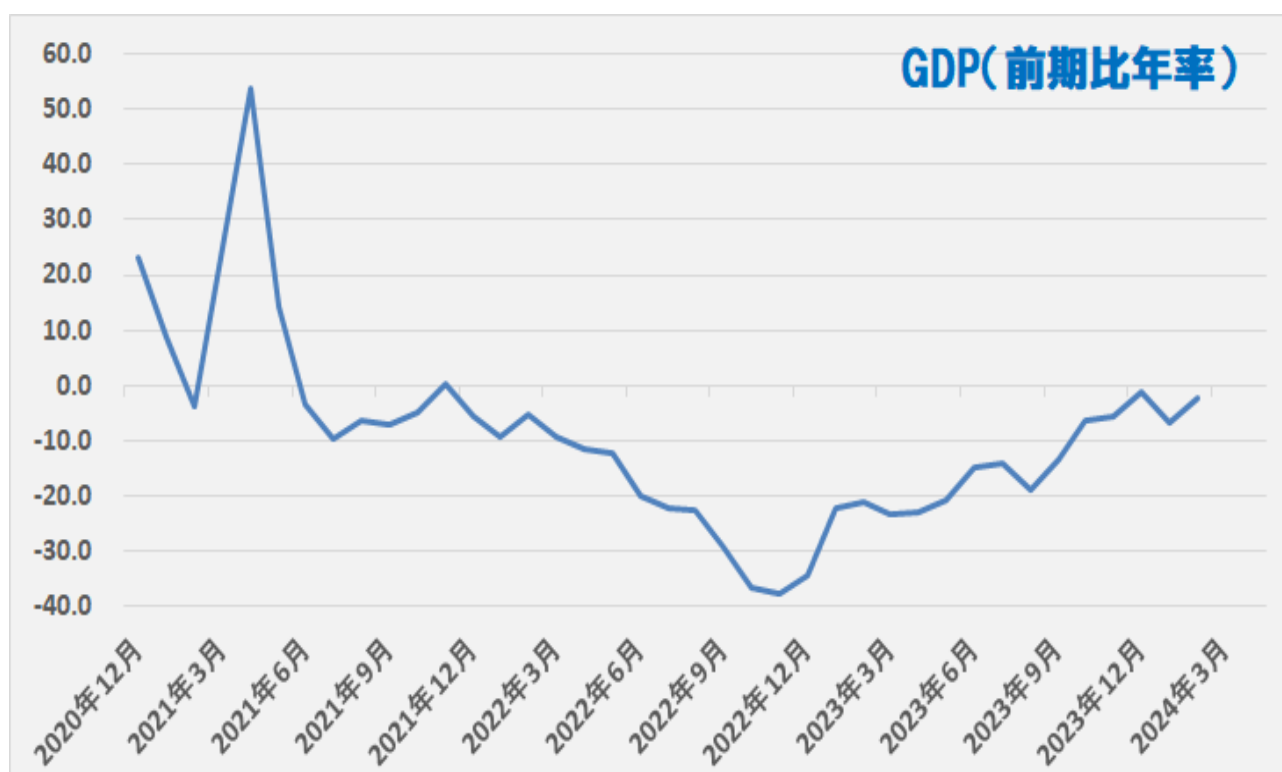
## NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

### 米国の主要な経済指標の結果

1Q GDP（前期比年率）1.6%（予想 2.5%・前回 3.4%）

1Q 個人消費（前期比）2.5%（予想 3.3%・前回 3.3%）

1-3 月期の米 GDP 速報値は、プラス成長が 7 四半期連続となったものの、市場予想を大きく下回る結果となり、伸び率は 2 四半期連続で縮小した。GDP の 7 割程度を占める個人消費が前期比+2.5%と前期の 3.3%から減速、設備投資は+2.9%（前期 3.7%）、輸出は+0.9%（5.1%）といずれも伸び幅が縮小した。一方、輸入は+7.2%（2.2%）拡大した。政府支出は 1.2%（4.6%）。一方、宅投資は 13.9%（2.8%）と大きく伸びた。

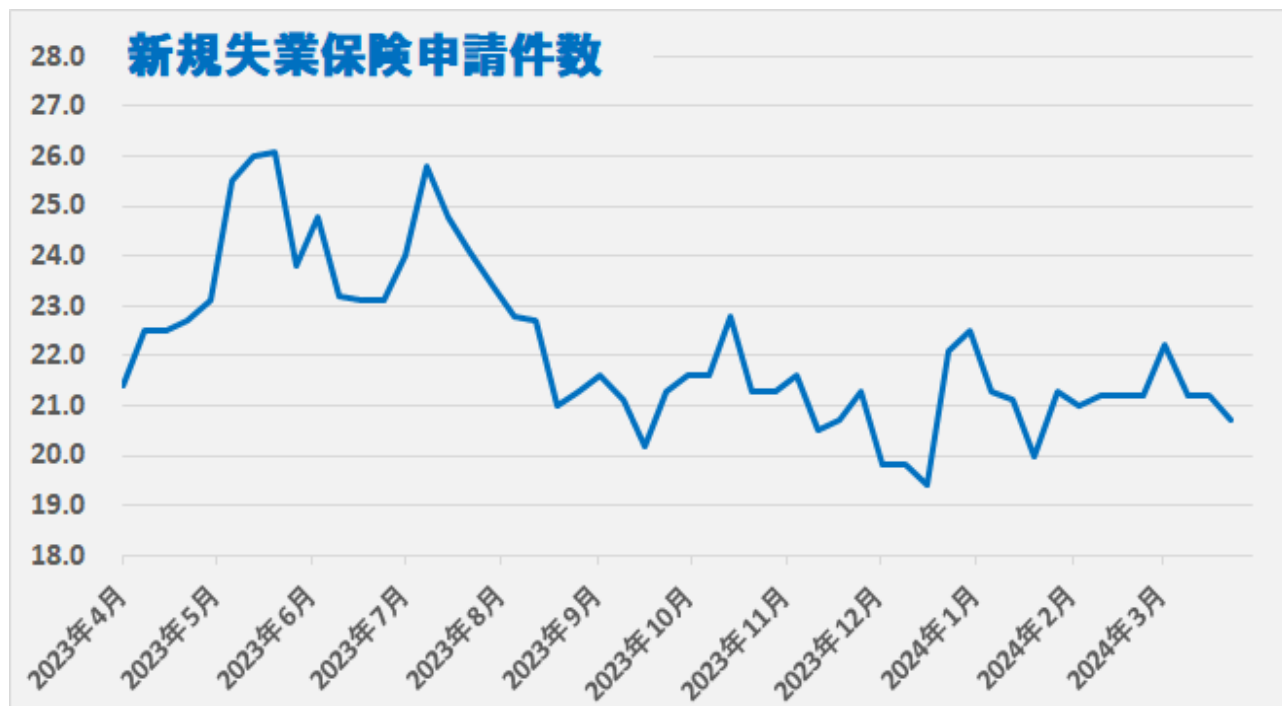


データを基に SBILM が作成

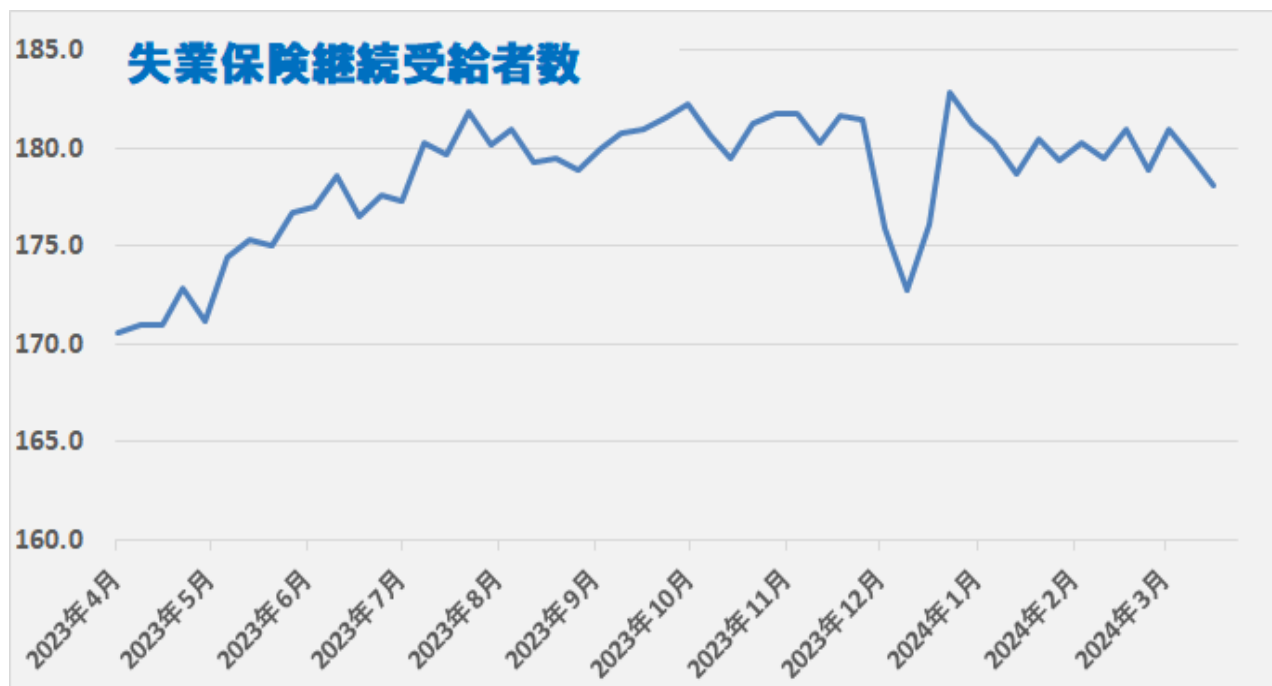
新規失業保険申請件数 20.7万件（予想 21.5万件・前回 21.2万件）

失業保険継続受給者数 178.1万人（予想 181.2万人・前回 181.2万人⇒179.6万人）

米新規失業保険申請件数（4/20までの週）は、市場予想を下回り、前週比-0.5万件と改善した。一方、失業保険継続受給者数（4/13までの週）は、前週比-1.5万人となり、労働市場の底固さが示された。



データを基に SBILM が作成



データを基に SBILM が作成

3月中古住宅販売仮契約（前月比）3.4%（予想 0.4%・前回 1.6%）

3月中古住宅販売仮契約（前年比）-4.5%（予想 -3.0%・前回 -2.2%）

3月の米中古住宅販売仮契約は、前月比ベースで2ヵ月連続の上昇となった。地域別では、中西部が-4.3%となったが、南部が+7.0%、西部が+6.8%、北東部が+2.7%となった。



データを基に SBILM が作成



## ダウ平均は続落、ナスダックは4営業日ぶりに反落

米株式市場では、1-3月期の米GDP速報値が冴えない結果となったことや、PCEコア価格指数が市場予想を上回ったことを受けて、FRBの利下げ開始時期の後退観測から主要株価指数は軒並み大幅下落となった。しかし、その後は値頃感の買いも入り、下げ幅を縮小する動きとなった。ダウ平均は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比706ドル安まで下落した。ただ、その後は下げ幅を縮小する動きとなり、375.12ドル安（-0.98%）で終了。一方、ハイテク株中心のナスダックは、100.99ポイント安（-0.64%）で終了した。



データを基にSBILMが作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	テクノロジー	-2.50%	1	IBM	-8.25%
2	資本財	-2.05%	2	キャタピラー	-7.02%
3	素材	-0.95%	3	マイクロソフト	-2.45%
4	通信サービス	-0.59%	4	アマゾン	-1.65%
5	消費者サービス	-0.58%	5	アムジェン	-1.33%

データを基にSBILMが作成

## ドル/円は約 34 年ぶりの高値を連日更新もその後は上値の重い動き

NY 市場では、序盤に発表された 1-3 月の米 GDP 速報値が市場予想を大きく下回ったことを受けて、ドルは主要通貨に対して下落した。しかし、同時に発表された新規失業保険申請件数が予想より強い内容だったことや、個人消費支出（PCE）コア価格指数が市場予想を上回ったことを受けて、米長期金利の上昇とともにドルは一転して上昇となった。ドル/円は、発表直前の 155.52 から 155.29 まで下落した後、155.74 まで上昇し、1990 年 6 月以来の高値を更新した。ただ、政府・日銀の介入警戒感が意識されたことや、「日銀は国債買入れ額の削減を検討している」との報道を受けて再び 155.36 まで下落するなど、乱高下となった。その後は、終盤まで狭いレンジ内の動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。